

# 令和元年度組織目標

		課名	産業観光課
目標1	目標項目	地域の特色を活かした魅力ある農業づくり	担当係 農林係
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域の特色を活かした農業づくり（農地/鳥獣害防止）
		施策小項目	魅力ある松川町農業の振興/鳥獣被害防止対策の推進
具体的内容	<p>①農業委員会による農地等の利用最適化に関する指針をもとに、農地中間管理機構（県農業公社）と連携し、農地のあっせん（売買、貸借）を推進し、遊休農地の発生防止・解消に努める。また、各地域の人農地プランの策定の支援を実施。</p> <p>②ふれあいガーデン（市民農園）の推進により、有機農業、自然農法の情報発信を行い、町としての農業施策を打ち出すための内容を検討する。</p> <p>③有害鳥獣による農作物被害を最小限に食い止めるため、有害鳥獣駆除対策協議会において、総合的な対策（追い払い、防護、捕獲、防護柵、学習会等）を検討し、有害鳥獣駆除対策班と猟友会とともに連携し総合的な対策や捕獲駆除につなげる。</p>		
目標2	目標項目	継続できる農業づくり（農業生産/中山間）	担当係 農業振興係
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域の特色を活かした農業づくり（農業）
		施策小項目	中山間農業農村の活性化
具体的内容	<p>①新規就農希望者の受け皿となる、地域おこし協力隊制度を活用した農業後継者育成事業の検討を行い、実施に向け検討し予算化を目指す。</p> <p>②農業関係機関との連携を深め、就農希望者の呼び込みを継続的に行っていく。</p> <p>③まちづくり政策課、建設課等と連携し、新規就農希望者へ空き家情報が提供できるようにする。</p>		
目標3	目標項目	森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり	担当係 農林係
	総合計画の位置付け	施策大綱	森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり
		施策小項目	森林の整備と林業の振興/林道・治山の整備
具体的内容	<p>①森林組合との協議の上、森林経営計画の見直しを行い、森林造成・町有林保育・分収造林保育等を実施する。また、松くい虫被害防止のため、伐倒駆除及び更新伐事業を活用した樹種転換を実施し、森林整備を進める。</p> <p>②里山の整備として、およりの森・池の平を一带に考え、「100年の森構想」の提案者である専門家と相談の上、整備事業を進める。</p> <p>③林道の適切な維持管理のため、全線の橋梁とトンネルの点検を行い、インフラ長寿命化個別施設計画を策定する。</p> <p>④治山治水事業については、危険個所の早期発見と県へ対策の要望を行う。鶴部の継続工事の実施が予定されている。</p>		
目標4	目標項目	地域に密着した商業と力強い企業を育む工業づくり（工業）	担当係 商工観光係
	総合計画の位置付け	施策大綱	力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり
		施策小項目	商店街の活性化支援/雇用対策の推進
具体的内容	<p>①住宅リフォーム補助制度[9年目]を実施し、地域経済の循環を図る。</p> <p>②中小企業へ向けた各融資制度について斡旋審議会で協議を重ね充実を図る。</p>		

目標5	目標項目	地域に密着した商業と力強い企業を育む工業づくり（企業支援）	担当係	商工観光係
	総合計画の位置付け	施策大綱	力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり	
		施策小項目	商店街の活性化支援／雇用対策の推進	
具体的内容	<p>①町内既存企業へ定期訪問と町外にある本社訪問を行うことにより情報交換を行い、連携関係の構築に努める。</p> <p>②松川インター企業団地への誘致について地元協議会と連携し進める。</p> <p>③無料職業紹介所の運営、町内企業と連携した就職ガイダンス、高校生を対象とした就職説明会を松川高校と連携し実施する。</p>			
目標6	目標項目	地域に密着した商業と力強い企業を育む工業づくり（商業）	担当係	商工観光係
	総合計画の位置付け	施策大綱	力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり	
		施策小項目	商店街の活性化支援／雇用対策の推進	
具体的内容	<p>①地域通貨として定着しているマー君カードの機器更新について町商工会と研究する。</p> <p>②「まつかわ・すたいる」まちづくり研究会の事業支援により、空き店舗対策を実施する。</p> <p>③店舗リフォーム補助（4年目）の実施で、商店の魅力アップ並びに町内業者利用により地域経済活性化を支援する。</p>			
目標7	目標項目	地域を丸ごと楽しめる観光づくり（松川町のファンを増やす観光戦略の推進）	担当係	商工観光係
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域の魅力が伝わる観光づくり（観光）	
		施策小項目	松川町のファンを増やす観光戦略の推進	
具体的内容	<p>①元気づくり支援金の活用で、シードル文化の提唱[3年目]、山岳観光の推進[3年目]を行い、松川町のファン、交流人口の増を図る。</p> <p>②地域案内人「おいなんよ松川」[6年目]の活動は、新規会員の募集等も行き、講座・案内、ホームページ運営等を定期的実施する。</p> <p>③（一社）南信州まつかわ観光まちづくりセンター[2年目]に委託するインバウンドの受入、地域ブランドの構築、滞在交流プログラム、ワンストップ観光案内の充実及び青年の家あと利用（ツリドーム含む）について連携して進める。</p>			
目標8	目標項目	地域を丸ごと楽しめる観光づくり（清流苑・リフレッシュタウンまつかわの里利用促進）	担当係	清流苑/リフレッシュタウンまつかわの里
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域の魅力が伝わる観光づくり（観光）	
		施策小項目	松川町のファンを増やす観光戦略の推進	
具体的内容	<p>①清流苑のH30年度利用者数（宿泊者数17,734名、宴会者数12,392名、入湯者数135,959名）本年度目標利用者数190,000名、内宿泊者数において19,000名を目標値とし、安定経営に努める。</p> <p>②屋内スポーツ施設、テニスコートについては、サークル活動を継続する中で、一層の利用促進を図る。パターゴルフ場については、現状維持に努める。</p> <p>③温水プールについては、43,459名と前年度比836名の増であった。本年度は目標値を43,000名とし、利用促進に努めて参りたい。</p> <p>④フォレストアドベンチャーについては、前年度は6,728名。本年度は目標値を6,800名として利用促進を図る。なお、安全第一を基本理念として運営し、毎日の点検、毎月のレスキュー訓練を確実に実施する。</p>			